

デジタルパソロジー向け8MP超高解像度ディスプレイ MDPC-8127

デジタルパソロジーで初のFDA使用認可を取得したディスプレイ

MDPC-8127は、デジタル病理診断専用に設計された超高解像度の医療グレードディスプレイです。デジタル病理診断用として規制当局の認可を取得しているこのディスプレイは、さまざまなホールスライドイメージングシステムを用いたデジタル病理診断ワークフローで安心してお使いいただけます。

- 医療グレードのディスプレイ
- デジタルパソロジーのスライドによる説明に使用する許可を取得済み
- 一次診断でも利用可能

FDA: FDA 510(k) K203364

CE: CE1639 (医療機器クラス IIa)

高速なリフレッシュレート

RapidFrame™ (高速画像表示) が搭載され、リフレッシュレートが超高速であることに加えて、ブレを最小限に抑えたパンやズームを簡単に行うことができ、常に鮮明な画像表示ができます。

安定したディスプレイ画質

ディスプレイにはI-Guard™ フロントセンサーが搭載されており、毎秒複数回の常時画質補正が行われ、ディスプレイの画質が最適に保たれます。

タッチパッド操作

高精度Barcoタッチパッドが標準装備されています。また、タッチパッドにカスタマイズ可能な6つのボタンがあります。

- 指1本の操作で容易にスライドにアクセス
- 簡単操作による画像パン
- 指のピンチインとピンチアウト動作による画像拡大率の変更



超高解像度

8メガピクセルの超高解像度ディスプレイにより、あらゆる拡大レベルで表示可能領域が広がり、迅速な分析のサポートをいたします。

10億7000万色のカラー表示が可能

色空間は、病理学関連作業において極めて重要です。本ディスプレイはデジタルパソロジー用に調整が施され、132%の広いsRGB色域をカバー、表示可能な色は10億7000万色に及びます。標本を表示するたびに、これまでにない豊かな画質と信頼性の高い色品質を実感できます。

バルコのワークフローツール

バルコ専用のMXRTグラフィックスボードを使用することで、ワークフローをサポートする便利なツールを使用することができます。

